

**『サルコイドーシスによる進行性肺線維化に対する
ニンテダニブ治療の意義：後ろ向き観察研究』
に関する患者様、ご家族の皆様方へ**

当院では、『サルコイドーシスによる進行性肺線維化に対するニンテダニブ治療の意義：後ろ向き観察研究』という調査、研究を行っています。サルコイドーシスによる肺線維症に対するニンテダニブの効果を検討することがこの調査、研究の目的です。

＜調査の対象となる患者さま＞

2015 年～2025 年 5 月 31 日までに当院で、ニンテダニブ投与行なったサルコイドーシスの患者様を対象としています。

＜調査方法＞

患者様のカルテ等の記録をもとに調査いたします。本調査では、患者様に新たなご負担をおかけすることはありません。

＜研究計画等の閲覧＞

研究計画書等の閲覧を希望される場合は、下記の研究代表者までご連絡ください。調査、研究の実施、知的財産の保護等に問題のない範囲でお知らせ致します。

＜患者さまのプライバシーに関して＞

プライバシー・個人情報厳重に守られます。お名前、生年月日など患者さまを特定できる情報が外に出ることは決してありません。

＜試料、情報利用の拒否について＞

この研究の対象として試料、情報の利用をお断りになりたい方(ご本人ないし代諾者)はご連絡ください。ただし、調査、研究結果を学会や学術雑誌で発表された後のご連絡には対応できません。

その他、ご不明な点がございましたら、以下に示す研究代表者までお問い合わせ下さい。

〒591-8555 大阪府堺市北区長曾根町 1180

国立病院機構近畿中央呼吸器センター

臨床研究センター長 新井 徹

TEL: 072-252-3021, FAX: 072-251-1372

なおこの調査、研究は病院外の専門家の方を含んだ臨床研究審査委員会(IRB)における厳重な審査・承認を受けて実施しています。

(当院ホームページに掲載)